

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 北森 徹

研修会名

全国市議会議長会研究フォーラム

日 時

第1日 令和 5年 10月 25日 13時~~00~~₂₀分～16時~~50~~₄₀分
第2日 令和 5年 10月 26日 9時00分～11時00分

場 所

西日本総合展示場 新館

【研修の成果】 第1日目

基調講演「躍動的でワクワクする市議会に」

地方自治法96条議会が最高決定機関であり、地方自治の要の役割を果たす。

・地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する

D X・G X 化といっているが、実際は行政のデジタル化で留まっている→トランスフォーメーション
議会基本条例を作って、それで終わっている→体質を変えないと意味がない

・日本の地方自治に欠けていることは何か

①公開の場(議案予算の審議)での真摯な議論をしていない→出来レース的

②税の議論をしていない→例えば教育予算が足りないから無理は無責任標準税率 1.4%→1.5%
に引き上げる、その認証は議会である。予算を削る方法もある

③住民の声が聞こえない→委員会にも観にこない↓

委員会で提案、議定を出す(財源は税率を上げる)→市民に聞く→最後は議会

例えば図書館閉館→市民に聞く→再度提案→市民に聞く→最後は議会

・現行の議会の権限を活用してもっと積極的に取り組むべき事

議案をもっと丁寧に議論する→執行部の提案を鵜呑みにしない(嘘はないが口上手に言う)

例えば、学校の統廃合で教育長が、以前は保護者の反対があったが、今は大丈夫(実情地域ではまだ反対)→嘘?→委員会に保護者を呼ぶ・相手を直接呼ぶ、執行部に聞かずに 当事者に聞く方が
良い・地方自治は市民に一番近い→公聴会(市民の意見を聞く会を作る)→裏をとる。

アンケートなど議会がとることでもある。

確かに伊賀市議会でも十分な議論もなく議決案件がある。

市民がどう思っているのか、どうして欲しいのかが行政の説明だけで判断している節もある。

もっと各委員会での議論も活発にして、当事者に委員会で説明してもらうのも方法であり、特定の
団体等だけの意見ではなく、市民全体での利益を考えて財政面での考慮を含めた議論が必要と感じ
ました。

費 用

旅費： 円 研修参加費： 円 合計： 円

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 北森 徹

研修会名

全国市議会議長会研究フォーラム

日 時

第1日 令和 5年 10月 25日 13時~~00~~²⁰分～16時~~50~~⁴⁰分
第2日 令和 5年 10月 26日 9時00分～11時00分

場 所

西日本総合展示場 新館

【研修の成果】 第2日目

「統一地方選挙の憲章と地方議員の課題」

人口減少社会の本格的到来が地域にもたらすもの

若い世代の投票率向上の必要性。有権者の心が離れ、定数割れが増えている

住民の代表、鏡ではなくなっている。

第33次地方制度調査会「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現に向けた対応方策に関する答申では、全国的に人口減少と高齢化により、住民ニーズや地域課題は多様化・複雑化し、地域において合意形成が困難な課題が増大することが見込まれ、住民の利害や立場の違いを包摂する地域社会のあり方を」議論する議会の役割がより重要になる。

現実には、議会の議員の構成は、住民の構成と比較して女性や60歳未満の割合が極めて低いなど、多様性を欠く状況が続いている。近年の地方議員選挙においては、投票率の低下や無投票当選の増加の傾向が強まっており、住民の議会に対する関心の低下を指摘せざるを得ない。

「議員の成り手不足問題への取り組み報告」

議員としてのやりがいに直結する政務活動費の額も、小規模自治体では少ないか不支給。そうすると自らの懐から持ち出して議員活動するよりも何もしない議員もでる。

全国的に小規模自治体において、議員活動に専念することは相当困難である。

「地方議員に対するハラスメントの現状」

有権者からのハラスメントが多い

街頭演説、不審な電話、住所公開によるプライバシーの侵害、付き纏い・ストーカー、SNSでの誹謗中傷、罵倒や叱責がある

「ハラスメントに関する条例制定」

自治体職員のハラスメントの防止等については、自治体の要項や規則等において定められており、議員については政治倫理条例で規定する政治倫理基準において定められている。

単独条例を定めている自治体もある。

費 用

旅費：45,900 円 研修参加費：9,000 円 合計：54,900 円

領 収 書 等 添 付 用 紙

議員名

北 森 徹

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州

令和5年10月20日

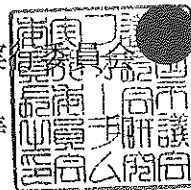
伊賀市議会 北森 徹 様

参加費領収書

東京都千代田区平河町2-4-2

第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 坊 恭 寿



金 9,000 円 (消費税対象外)

第18回全国市議会議長会研究フォーラム in 北九州の参加費として

令和5年10月25日・26日開催 (北九州市)

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会		氏名	北森 徹							
用務名(目的・場所)	第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州											
	西日本総合展示場 新館(福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1)											
用務従事期間 (時間)	従事 月 日	10 月 25 日		従事 時間	13:20 ~ 16:40							
		10 月 26 日			9:00 ~ 11:00							
		月 日			~							
出張 月 日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運 賃	急行料金						
10月25日	伊賀神戸	近鉄	鶴橋	km	円	円	円	円	円	円	円	
	鶴橋	JR	新大阪	11.5	1,290	920	2,210	1,500				
	新大阪	新幹線	小倉	555.1	8,910	6,230	15,140	8,000	1,700			
10月26日	小倉	新幹線	新大阪	555.1	8,910	6,230	15,140				込	
	新大阪	JR	鶴橋	11.5								
	鶴橋	近鉄	伊賀神戸	74.4	1,290	920	2,210					
計							円	円	円	円	円	
							34,700	1,500	8,000	1,700		
							合計	45,900 円				

※伊賀神戸から大阪難波まで近鉄特急を利用し、なんばから新大阪間について地下鉄を利用したが、最も経済的な通常の経路とする為、上記経路で算出。復路も同様に算出。ノ

領収書等添付用紙	議員名	北 森 徹
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		
項目ごとに領収書添付 ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。 ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。 ・A4以上の大きさを貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。 ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。		
領 収 書 Receipt 自署川上善幸北森徹西口和成様 領収年月日 2023.10.7 決済区分 現金 金 額 ￥6,870- (10%対象¥6,245-)消費税¥625- (8%対象¥0-)消費税¥0- 購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納 近畿日本鉄道株式会社 付につき天王寺 (T5120001183629) 税務署承認済 23-10-7 14:17:44 伊賀神戸208 10/25 (行き) 伊賀神戸 → 大阪難波 1370円 + 特急券 920円 = 2290円 2290円 × 3名 (川上議員、北森議員、西口議員) = 6870円		
領 収 書 Receipt 自署川上善幸北森徹西口和成様 領収年月日 2023.10.7 登録番号: T1120001059675 金 額 ￥90,840 (消費税等込み) 税10% 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 (30031 12枚) 西日本旅客鉄道株式会社 伊賀上野駅F1発行 40032-02 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済 10/25、26 往復 (行き) 新大阪 → 小倉 8910円 + 6230円 = 15140円 (帰り) 小倉 → 新大阪 8910円 + 6230円 = 15140円 30280円 30280円 × 3名 (川上議員、北森議員、西口議員) = 90840円		
領 収 書 Receipt 自署川上善幸北森徹西口和成様 領収年月日 2023.10.26 決済区分 現金 金 額 ￥2,760- (10%対象¥2,509-)消費税¥251- (8%対象¥0-)消費税¥0- 購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納 近畿日本鉄道株式会社 付につき天王寺 (T5120001183629) 税務署承認済 23-10-26 19:42:31 上本町300 10/26 (帰り) 大阪難波 → 伊賀神戸 特急券 920円 920円 × 3名 (川上議員、北森議員、西口議員) = 2760円		

領収証原本は川上議員の領収証に添付

第18回

全国市議会議長会 研究フォーラム



日本新三大夜景都市全国1位

— 統一地方選挙の検証と地方議会の課題 —

資料集

開催日: 令和5年10月25日(水)・26日(木)

場 所: 西日本総合展示場 新館

主催: 全国市議会議長会 後援: 総務省 協賛: 全国市議会議員互助会 (有)都市企画センター
実施: 第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

躍動的でワクワクする市議会に

大正大学教授・地域構想研究所長 片山善博

物事を決める側、行える側、
・地方自治法 96条、議会が最も決定機関。
・投票率が低い。関心が低い。
・地方自治の要、役割を果たす。

○地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する

DX・Gx代、デジタル化してきている。→トランスフォーマー。
議会も変革を遂げて、それでいい。→ 体制をかえないと意味ない。

デジタル的

○日本の地方議会に欠けていることは何か ①-
議案、予算の審議(例えば件数、予算上げ下げ)

① 公開の場での真剣な議論をしていない。→ 議案の議論をしていない。

② 住民の声が届かない。→ 委員会にも届かない。

委員会が提案、議案を出す(財源は税率を上げる) → 市民に再度きく → 最後は、議会。
図書館を閉館 → 市民にきく → 再度提案 → 市民にきく →

中学教育費の増加、教育財政が厳しい。
無責任である。なら税率を上げる。
標準税率 1.4% → 1.5% 以上。
上げる。その証拠は、議会。
予算を上げる方法。

○現行の議会の権限を活用してもっと積極的に取り組むべきこと

・議案をまとめておいて議論する → 議案の提案をうけるにしない。(3月15日が上限日)
学校の統廃合で、教育費が、以前は保護者の反対があったが、今は大丈夫といった。
(地区ではまだ反対) → うん? → 委員会に保護者を呼ぶ、相手を見極める。
議案にきかぬ。当事者にきく方がいい。地方自治は、市民にきく。

公聴会(市民の意見を聞く会)をつくる。うん? → 町名変更アンケートに決着。議会がアンケートとる。

○議会の常識と市民の常識をすり合わせる - 市民が首を傾げることは

・何もなかった。
・教育委員会に目をつけ、
教育現場が中心。
いい例もある。
・教育のやり手不足。5/24/1
教育委員会が、戦場。
かみきりとみえられる。

○今ふり返って議会に感謝していること

① 地方単独の予算で、
教育にかける。
② 教育費が重要。

参考文献

片山善博『知事の真贋』文藝春秋、2020年

片山善博『片山善博の自治体自立塾』日本経済新聞出版社、2015/年